

Fujitsu Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U8315X/A

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel vPro、Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、
アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.8)	省電力機能や、Wake on LAN機能などを設定します。
起動 (→P.9)	本/パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.9)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
	ポインティングデバイスサポート	
詳細	CPU設定	Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer
	各種設定	音量設定 FANコントロール
	Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) AMT Fast Call for Help ^{注1} SOLコンソールタイプ ^{注1}
	イベントログ設定	イベントログの表示
	ユーザー用パスワード設定	
セキュリティ	ハードディスクセキュリティ	ドライブn:ユーザーパスワード設定
	TLS証明書の管理	証明書の取り込み 証明書の削除
電源管理	USB充電設定	パソコン電源オフ時の動作 パソコン起動中の動作
	USB Type-C充電設定	パソコン電源オフ時の動作
	LANによるウェイクアップ	
	USB Type-CポートリピレーターのLANによるウェイクアップ	
	時刻による電源ON	時刻 日付
	ハードウェア省電力機能	アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ)
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

注1:「Intel(R) AMT」が「使用する」設定時

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
UEFI仕様版数	
EC版数	
MCU版数	<ul style="list-style-type: none"> USB Type-Cポートトリプリケータ接続時表示 非接続時は「接続情報がありません」と表示
USB PD版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
MACアドレス	
パススルー MACアドレス	
UUID	
資産番号	
パネルID	
認証表示 > Enter	本/パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細 (認証・認定番号を含む) を表示

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □ English (US) ■日本語 (JP)	
ポインティングデバイスサポート □使用しない ■使用する	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない ■使用する	
HTTP起動 ■使用しない □使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない □使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4 □IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
UEFI起動時のスクリーン キーボード ■使用しない □使用する	
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない ■使用する	
キーボード設定	
その他の内蔵デバイス設定	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
スピーカー □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない ■使用する	
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線LANのみ	
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWANデバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ（前） □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ（後） □使用しない ■使用する	
SDスロット □使用しない ■使用する	
照度センサー □使用しない ■使用する	
センサーハブ □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM)デバイス □使用しない ■使用する	
TBT4ドックの USB LAN機能の常時使用 □使用しない □使用する	インテル® vPro® プラットフォーム対応機種は「使用しない」、非対応機種は「使用する」に設定されています。
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「Virtualization Technology」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) TXT □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> Secured-core PC対応モデルおよびインテル® vPro® プラットフォーム対応機種の初期値は「使用する」、Secured-core PCおよびインテル® vPro® プラットフォーム非対応機種の初期値は「使用しない」 対応CPU搭載時に表示 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Virtualization Technology」が「使用する」 「Intel(R) VT-d」が「使用する」 「セキュリティチップ」が「使用する」
CPU CrashLog □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に表示
Total Memory Encryption ■使用しない □使用する	本項目は、次の場合に表示 <ul style="list-style-type: none"> インテル® vPro® プラットフォーム対応CPU搭載で、無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4 デバイスを搭載
Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer ■使用しない □使用する	
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	<ul style="list-style-type: none"> 配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されているときに表示 配下の項目で、Thunderbolt接続のUSBポートは、「Thunderbolt(TM) デバイス」と表示され選択不可
右側面 □使用しない ■使用する	
左側面（手前） □使用しない ■使用する	
左側面（中央） □使用しない ■使用する	
左側面（奥） □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
MACアドレスパススルー ■使用しない □使用する	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
FANコントロール ■通常 □サイレント	サイレントモードでは、CPUパフォーマンスを制限し、FANの回転数を抑制する
Intel(R) Management Engine設定	
プラットフォームブランド	対応CPU搭載時に表示
ME版数	
Intel(R) AMT ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> 本項目および配下の項目は、インテル® vPro® プラットフォーム対応のCPUおよび無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4 デバイス搭載時に表示 「Intel(R) ME設定のクリア」実行後は、「使用しない」に設定される ※注2
Intel(R) MEセットアップ > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 再起動後にME設定メニューに入る 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
USBプロビジョニング ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) AMT Fast Call for Help > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 再起動後に確認メッセージを表示 管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) ME設定のクリア > Enter	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI □VT-100+ ■VT-UTF8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
OCR Windows Recovery Boot □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) AMT」が「使用する」
DFCI設定	※注3

選択肢 初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ <input type="checkbox"/> 保存しない <input checked="" type="checkbox"/> 保存する	
イベントログの消去 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 次回起動時に消去します	

注1: 接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2: すべてのAMT機能を保証するものではありません。リモートコントロールを行うには運用管理アプリが必要です。

注3: MicrosoftのDevice Firmware Configuration Interface (DFCI) のメニューで、Microsoft Intuneで BIOS設定を管理するためのメニューです。

本項目の設定は、変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 > Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 最初のみ <input type="checkbox"/> 毎回 自動ウェイクアップ時の パスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ・ LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
データ消去（ERASE DISK） <input type="checkbox"/> 次回起動時に実施	設定変更時、ERASE DISKは再起動後に実行される

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0 マスターパスワード設定 > Enter	設定状況を表示 ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
指紋認証	搭載機種のみ表示
指紋認証データ	Windows Helloで指紋を登録していない場合は「未設定」、指紋を登録した場合は「設定済み」と表示される。
指紋認証 ■使用しない □使用する	
指紋認証方式 ■指紋認証またはパスワード □指紋認証のみ	・下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「指紋認証」が「使用する」
指紋認証データの消去 > Enter	
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない □使用する	Secured-core PC対応モデルの初期値は「使用しない」、Secured-core PC非対応モデルの初期値は「使用する」に設定されています。
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する (AC/バッテリ) □充電する (ACのみ)	
パソコン起動中の動作 □通常充電 ■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する □常に有効	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注1
バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるリジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
USB Type-Cポートリプリケーターの LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	USB Type-Cポートリプリケーター接続時に表示
時刻による電源ON ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2
時刻 HH:MM:SS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻による電源ON」が「使用する」
日付 0~31	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	

注1: Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wake on LANを有効にする」をご覧ください。

注2: 省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。
タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager	
Drive0 NVMe	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	
Thunderbolt HDD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 • システム時刻 • システム日付 • 言語設定 • 管理者用パスワード • ユーザー用パスワード • ハードディスクパスワード • 所有者情報設定 • セキュリティチップのクリア • セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。